委 員 会 会 議 録

（社）滋賀県トラック協会

会 議 名	第７回「トラックの日」の事業実行委員会
開催日時	平成２０年７月７日（月）　１３：３５～１６：５５
開催場所	滋賀県トラック総合会館　３Ｆ「研修室１」
出 席 者	委員１１名、事務局５名

協　　議　　内　　容

開会にあたり竹備委員長からあいさつがあった後、引続いて、岡田副委員長議事進行により協議に入った。

（１）平成２０年度事業計画策定について

事務局より資料１に基づき前回実行委員会のまとめについて説明があった。

続いて、岡田副委員長から出席者に意見を求めたところ、エコドライブ事業の中西班長より、資料１の専門委員会との連携については人材開発委員会だけでなく、全専門委員会の協力が必要であるとのことから全委員会名を記載して欲しいと要請があった。

続いて、各事業部別で会議を行った。
各事業部会議終了後、各班長から次により報告があった。

〔メイン事業〕
坂口班長及び事務局担当から手渡し資料により概略次の報告があった。

・　琵琶湖一周についてぐるっと一周という意見もあったが、歩道のない危険な場所や配置等の問題もあり当初の予定どおりエリアを足して一周とすることを確認した。

・　荒天等による予備日として１０月１２日（日）とする。

・　参加者目標数は１０００名とすることを確認し、各支部の参加人数割当については資料（支部会員数から積算）のとおり、大津９５名、湖南２６０名、甲賀１８５名、湖東２２５名、彦根１０５名、湖北１１０名、湖西２０名とする。

・　集めるゴミは全てのゴミとするが、ペットボトルとアルミ缶についてはリサイクルを念頭に収集し、その他ゴミの分別については各市の指定どおりとする。

・　リサイクルについては資料「環境貢献活動のスキーム（ペットボトルリサイクル）」に基づき説明（リサイクルしクリアファイルを作成、小学校新入学児童に配布）。又アルミ缶については、彦根市の昭和アルミ缶リサイクリングセンター等に売却し、収益をおりづる会に寄付もしくは車椅子を購入し施設に寄付などする。

・　セレモニーは、メイン会場をトラック協会駐車場とし、その他各支部で実施する。
　なお、メイン会場にはセレモニーに参加出来る支部メンバーが出席する。広報事業班の協力を得、テレビ・新聞等の取材依頼を行う。

・　発表の場として物流セミナーで行うという話で進んでいるが、物流セミナーは１１月７日（金）付近の日程で、場所は近江八幡市のホテルニューオウミで行ってはどうか、と担当の企業振興委員会で意見が出ているので、これを念頭に考えている。

・　使用する道具としては火ばさみを使用せず、軍手やビニール手袋を使用する。
　また、のぼり旗を作成し班員１名が持って作業を行う。

・　服装については、キャップ（帽子）を着用する。種類としては資料のラッセルキャップとし、色は２種類（白・水色×白色）とする。

・　参加記念品で渡すペットボトルのお茶については、１本買うのも１０００本買うのもほとんど値段は変わらないことから、また冷たいお茶が良いとの意見もあり各支部で手配（購入）して頂きたい。
　前回意見のあった名入りエコバックについては再度検討する。

・　琵琶湖一周の現地確認については本日の実行委員会の結果を以て、実際に走り詳細を検討していく。

等々報告があった。（その他詳細は、資料１の「メイン事業」及び手渡し資料参照）

これを受け、岡田副委員長が出席委員に意見を求めたところ次のことが決定された。

・　キャップについて検討されたところ、ラッセルキャップのイエロー×ホワイトの１種類とすることとなった。

・　事業のネーミングについて、資料２に基づき検討されたところ、「ぐるっと　びわ湖　クリーンアップ＆ウォーキング」とすることとなった。

その他、事務局より県一斉清掃時等のゴミの処理方法やリサイクル後の収益について資料４に基づき説明した。

〔エコドライブ事業〕
中西班長から次により報告があった。

・　事業内容は、エコドライブとセーフティドライブを一本のコンテストとして実施する。

・　ネーミングは仮称「エコ・ドライブコンテスト」とする。

・　実施日は、９月１５日（月・敬老の日）とする。

・　実施場所は、クレフィール湖東とする。

・　タイムスケジュールは、９時受付、９時３０分～１６時３０分とする。

・　運転試験は、エコドライブ・セーフティドライブそれぞれ１０分とする。配点は、エコドライブ・セーフティドライブとも１００点満点、学科試験は２５問で１００点、合計３００点満点とする。
　なお、学科試験は、試験終了後、答え合わせを行い、環境や安全についての意識の高揚を図る。

・　審査について、厳しく行うのか、それとも例えば、最低点数の参加者も必ず３番に当たるブラウンまでをもらえるようにするのか、後ほど委員長（会長）に考えをお聞きしたい。

・　表彰については、１番を「ゴールド」、２番を「シルバー」、３番を「ブラウン」とする。

・　表彰式については、９月２８日（日）開催予定の交通事故防止総決起大会の場で行いたい。当日、コンテスト風景のビデオ上映並びにパネル展示を行いたい。
　受賞者には、表彰状・車両用ステッカー・楯等を贈る。又「ゴールド」受賞者には所属営業所も表彰する。

・　ディーラーの協力については協賛をお願いし、エコカー等環境に優れた車や安全性に優れた車の展示を行いたい。試乗についてはコースの都合もあるので今後検討していく。

・　資料１の「エコドライブ事業」の 15 に記載されている報告書作成については表彰を行うことで必要はないと思われる。

・　また今後の予定として班会議を７月３１日（木）現地クレフィール湖東で行い、出来れば８月１０日頃案内を出したい。

（その他、資料１の「エコドライブ事業」を参照）

竹備委員長に審査基準について確認し、また出席委員にも意見を聞いたところ厳しく行った方が良いという大方の意見があり、今後これを参考に班で検討していくこととなった。

その他、委員より次の意見があった。

・　荷主も出席される物流セミナーでもメイン事業だけでなく、エコ・ドライブコンテストについてもＰＲし、業界の姿勢を示してはどうか。

・　今後もこの事業を続けることを念頭に、同じ人が何回か出場しても良いかどうかも検討頂きたい。

〔広報事業〕
伊地智班長から次により報告があった。

・　「トラックの日」の新聞広告は６紙（朝日・読売・毎日・産経・中日・京都新聞）の１０月１日（朝刊）に掲載し、「エコ」についての標語を同時に募集する。

なお、「エコ」の標語募集締切りを１０月９日とし、１０万円の予算で次の賞を贈る。
中学生以下の部・・・最優秀賞、優秀賞、佳作、特別賞（２本)、計５本
一　般　の　部・・・最優秀賞、優秀賞、佳作、特別賞（２本)、計５本

また、上記受賞者並びに作品については、協会ＨＰや協会広報誌「おうみ路」に掲載する。

その他、新聞広告にメイン事業の参加要請を行いたい。

・　テレビ・ラジオへのアプローチについては趣意書作成の上進めていきたい。
　なお、テレビはびわ湖放送・ＮＨＫ大津局、ラジオはＦＭ滋賀・ＫＢＳ京都に協力願う。（メイン事業実施の当日は日曜日であることから、ＮＨＫ大津局の放送番組があるか確認する）

・　各事業・新聞へのアプローチについては、６紙以外に地元新聞や地元広報誌にもＰＲ出来ないか確認していく。

（その他、資料１の「広報事業」を参照）

これを受け、出席委員より次の意見があった。

・　業界も変わってきていることや、エコ・ドライブコンテストを行い環境・安全対策を行っていることも事前にＰＲ出来ないか。

・　メイン事業に一般の参加者を募集する件については、以前の実行委員会でも決定されているとおり、道路を使用させて頂いている日頃の恩返しということもあり、先ずは（今年は）業界のみでゴミ拾いをやっていきたい、と坂口班長から申し出があり、今年度は一般の参加者を募らない方向で進めることとなった。

■次回委員会

日　時　　平成２０年７月２８日（月）１０時００分～１２時３０分迄

場　所　　滋賀県トラック総合会館